



伝統的な伊豆石造りの古民家が下田の歴史を伝える



土器商店の大きなホーロー看板は撮影スポットに人気



なまこ屋の古民家・旧澤村邸



すらりとした金目鯛のひもの

### ちょっと昔にタイムスリップ

下田の街中は古くから港町として栄えたため、明治・大正・昭和・平成と時代ごとの建物が混在しています。街を歩くと雰囲気の良い喫茶店や染物、三味線などの伝統的職業の店を見かけ、ふらっと立ち寄った店では店主と長話をしたり、懐かしい街角を眺めながら郷愁に誘われたり…。街中には忘れかけていた日本の心が眠っています。きっとあなたに響く何かがあるはず。



草履房にてペリーロードを眺めながらカフェタイム



旅館を改装した平野屋の紺色の空間



TITLE  
まちなかレトロ散歩

#港町情緒  
#なまこ屋  
#昭和モダン  
#純喫茶

下田  
SHIMODA

# 30

COLORS PROJECT



## 下田の旬の情報は 公式アカウントで！

風景、遊び、グルメなど。  
下田の旬の情報を公式アカウントで発信中。  
ぜひ、アクセスしてみてください！



公式ホームページ

<https://www.shimoda-city.info>

Instagram: [shimoda\\_kanko](#) YouTube: [@shimodakanko](#)  
Facebook: [下田市観光協会](#) Twitter: [@shimoda\\_kanko](#)



あなたの素敵な写真を  
#下田 で投稿してください

伊豆下田で  
あなたにぴったりの  
旅が見つかる

# 30

COLORS PROJECT



下田市観光協会公式サイトで  
下田 30 カラーズを  
ご覧いただけます。

下田 30 カラーズ



ライブカメラで  
下田の今を生配信



Live Shimoda



お得なクーポン付  
下田ガイドマップ。  
市内各所で配布中

配布スポット

下田市観光協会、下田市観光協会駅前案内所、道の駅開国下田みなと、下田市内各施設、下田市内各宿泊施設など

下田 30 COLORS PROJECT

企画・編集・発行  
一般社団法人 下田市観光協会  
TEL.0558-22-1531

※本紙掲載の料金は、原則として消費税込みですが、実際の料金と異なる場合があります。  
※本紙の著作権は下田市観光協会が有しております。  
※許可無く、使用されている画像の流用・転載などは固くお断りします。



## レトロなスポットを巡ろう

港町情緒を感じさせる市街エリアはレトロなスポットがいっぱい。グルメを楽しむのもレトロにこだわって巡っててください。

### 1 ペリーロード ザ・レトロストリート

ペリー艦隊が下田に上陸し、了仙寺まで行進した約400mの通り。今では平滑川に沿って柳の木が並び、石造りの蔵やなまこ壁の古民家が残る風情のあるエリアとなっています。通りを歩きながらレトロな雰囲気のお店を巡っててください。

DATA  
問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)



ペリーロード沿いに流れる平滑川



風情のある古民家カフェ・草画房

### 版画の絵はがき 六部工房

シルクスクリーンという版画の技法を使った絵葉書を販売する工房。全てオリジナルで黒船や下田の風景をモチーフにしているので、自分用だけでなく、お土産にもおすすめです。



電話 / 0558-22-7721 時間 / 10:00~日暮れ  
営業日 / 土日営業 ※その他不定休 住所 / 下田市 3丁目 10-13

### 古布を使った雑貨 下田日待

ペリーロードから少し奥まった場所にある手づくり和雑貨のお店。古布を使ったポーチやケースなどのほか、オーダーを受けて作る木彫りの木札など、オリジナルグッズが並びます。



電話 / 0558-22-1514 時間 / 11:00~15:00 定休日 / 月曜~金曜 (GW、盆時期、年末年始は臨時休業あり) 住所 / 下田市 3丁目 1174-7

### 2 みなと通り(大川端)

港町下田の文化を感じる通り

昔は漁場で道路がなく、漁船から積み荷を揚げるための船着場だった大川端。今でも多くの漁船が往來します。歩行者専用の通りがありますので、のんびり散歩してみてください。

DATA  
問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)



新みなと橋からみた大川端の眺め

### 3 ひもの横丁

晴れた日はひものがずらり

道路の脇に無造作に並べられた干物はこのエリアでは日常的な風景です。数件の干物屋さんが軒を連ねているので、晴れた日の午前中に行くと、せせと干物を干す様子を見ることが出来ます。各店で配達を受けているので、干物ショッピングはいかがでしょう。

DATA  
問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)



道路で見かける天日干し



店内では魚をさばく様子

### 4 昭和湯

昔ながらの懐かしい銭湯

街中に一軒となった銭湯。木の壁の下駄箱や男湯と女湯が隣同士に並んだ配置など、昭和の趣を感じます。普通より深い湯船や熱い湯温は下田が港である由縁です。

DATA  
電話 / 0558-23-0739 料金 / 450円  
時間 / 9:00~20:30 定休日 / 毎月10日と25日(土日祝は振替) ※8月休みなし  
住所 / 下田市 3丁目 5-11



趣あるのれんがかかる玄関口



爽やかな水色が印象的

### 5 土藤商店看板ギャラリー

貴重な看板がずらり

昔の木製やホーロー製の看板が飾られたギャラリー。今では見かけなくなった手の込んだ懐かしい看板が並んでいます。こちらは向かいの土藤商店が無料開放しているスペース。店主が手が空いているときは、看板の話や下田の昔話をしてくれるかも。見学される方は、店主に一声おかけください。



DATA  
電話 / 0558-22-0021  
時間 / 9:00~20:00  
※ギャラリーは18:00まで  
定休日 / 不定休  
住所 / 下田市 3丁目 6-30



懐かしいホーロー製の看板



レトロな雑貨を販売

MEMO

土藤商店さんで売られている「保命酒アイス(200円)」は幕末の時代に飲まれていた薬酒「保命酒」が入ったほんのり甘い香りのする棒アイス。町歩きのお供におすすめ。※アルコールは入っていません

下田ゆかりの酒なども並ぶ土藤商店の店内

### 6 なまこ壁の古民家

白と黒のコントラストに日本の粋を感じる

白と黒の格子柄が特徴的ななまこ壁の古民家が街中に点在しています。なまこ壁は平瓦を菱形に並べ、すき間を漆喰で盛り上げる独特な技法。とても手間がかかるため、現在残っているのはとても貴重です。



なまこ壁の蔵カフェ「くしだ蔵」



市街でもっと大きい「雑忠」のなまこ壁



DATA  
問合せ / 0558-22-1531 (下田市観光協会)

## GOURMET レトロ喫茶&レストランのおすすめメニュー

### A チーズハンバーグ 肉のうまい店 やまがた

肉料理をメインにした老舗洋食店。チーズハンバーグ(1,490円)はお店の定番商品。柔らかなでジューシーなハンバーグに濃厚なチーズが旨味を引き立てます。他にもステーキのほか、厚切りのカツも人気です。どれも熱々の鉄板で出てくるのが嬉しい。



営業 / 11:00~14:00, 17:00~20:00 電話 / 0558-22-1289 定休日 / 月曜 (月曜が祝日の場合は翌日休み)、年末年始、臨時休業あり 住所 / 下田市 2丁目 10-28

### B かぼちゃケーキ 平野屋

黒船の欠乏所跡に建つなまこ壁が印象的なレストラン。旅館を改装した店内には色とりどりのステンドグラスや、当時のアンティークが使われていてレトロな雰囲気。かぼちゃのケーキ(600円)は自家製のキャラメルソースでいただく人気メニュー。



営業 / 11:00~16:00(L.O.15:30) 電話 / 0558-22-2525 定休日 / 火曜 ※水曜祭日  
住所 / 下田市 3丁目 1-4

### C ウィンナーコーヒー 邪宗門

50年続く喫茶店の看板メニュー。冷たい生クリームの下にはほろ苦い酸味を感じるコーヒー。そして底に沈められたコーヒーシュガー。飲み始めから飲み終わるまで味わいが変化するように考えられた一杯は今では必ずつまみする。1杯700円。



営業 / 11:00~16:00 電話 / 0558-22-3582 定休日 / 水・木曜 住所 / 下田市 1丁目 11-19  
※終わる時間が日によって変わる場合があります

### D アイス抹茶カプチーノ 草画房

週末のみ営業の古民家カフェ。中庭を眺める座敷やペリーロードの小川を眺めるテーブル席が選べます。「アイス抹茶カプチーノ(750円)」は泡立ちミルク(夏期はアイスに変更あり)がたっぷりのった少し甘みのある抹茶ドリンク。コーヒーやケーキも人気です。



営業 / 11:00~17:00 ※お電話でご確認ください 電話 / 0559-27-1123 営業日 / 土曜と日曜、土曜と日曜に続く祝日のみ 住所 / 下田市 3丁目 14-6 ※メニュー変更する場合があります



## SWEETS 老舗菓子店のおすすめスイーツ

### E マドレーヌ 日新堂菓子店

大正11年前創業の下田の老舗菓子店の看板商品。毎年、夏の下田を訪れていた三島由紀夫が「日本のマドレーヌ」と絶賛したそう。昭和30年から変わらぬパッケージと懐かしい味わいが親しまれています。1ヶ210円。



営業 / 9:30~18:00 電話 / 0558-22-2263  
定休日 / 水曜、元日 住所 / 下田市 3丁目 3-7

### F 手づくり飴 雑貨屋

明治期から続く菓子店。現在も飴を砂糖を煮詰めて、伸ばしていく技法で作っています。飴といっても多種多様。その数の多さにびっくりするはず。他にもクッキーやマドレーヌなどの焼き菓子など幅広い菓子が並びます。



営業 / 10:00~17:00 ※土日祝は16:00まで 電話 / 0558-22-0018  
定休日 / 不定休 住所 / 下田市 2丁目 1-27

### G ハリスさんの牛乳あんパン 平井製菓

初代米田総領事ハリスが下田の地で牛乳を飲んだことが、日本における牛乳販売の初めといわれています。自家製こしあんソフトバター。そして牛乳を練りこんだしっとりとした生地は絶妙です。1ヶ292円。



営業 / 9:00~18:00 電話 / 0558-22-1345  
定休日 / 火・水曜 住所 / 下田市 2丁目 11-7

### H 鯉節専門店 山田鯉節店

創業70年以上、下田で唯一の鯉節削り専門店。昔ながらの製法でいいねいに造られた鯉節を店内で削るので香り豊か。多様な削り方の鯉節やさば節など、本枯れ節も並びます。出汁のおいしい取り方も教えてくれるので聞いてみては。



営業 / 8:30~19:30 電話 / 0558-22-0058 定休日 / 水曜(8月・12月は不定休)  
住所 / 下田市 2丁目 2-15